# F-RUN

## FGPS2M / FGPS2B

# 取扱説明書

F-RUN GPS ウォッチをお買い上げいただき、ありがとうございます。

この時計は通常の時計としてご使用いただける他、アメリカ合衆国の GPS の衛星から発信される電波を受信することで、距離、時速、ペース、標高等を算出します。

ご使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

## 本体と付属品

# 目次

# 使用上のご注意

## 警告

誤った取扱いをした場合、重傷を負う重大な事故につながる可能性が想定されます。

- **乳幼児の手の届く場所に時計や部品を置かないでください。**
  誤って飲み込んで窒息したり、身体に害を及ぼす場合があります。
- **時計を分解、改造しないでください。**
  異常動作による発火や破裂のおそれがあります。

## 注意

誤った取扱いをした場合、軽傷を負う可能性が想定されます。

- **高温や高湿度での携帯、保管は避けてください。**
  故障の原因となります。
- **この時計は日常生活用防水です。次のような使用は避けてください**
  ○ スキューバダイビング、水泳等水中での使用
  ○ 入浴やサウナでの使用　○ 濡れた手でのボタン操作
- **皮膚に異常を感じたときはすぐに使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。**
- **水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください**

# ボタン操作

【Bボタン】
・バックライト4秒間点灯
・バックライト常時点灯（長押し）

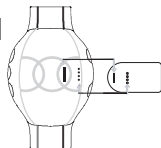
【Cボタン】
・ストップウォッチ / タイマースタート、ストップ
・各機能設定時、項目の選択

【Dボタン】
・画面切替
・GPSのオン、オフ
・各機能設定時、決定 / 次の項目に移動

【Aボタン】
・Menu表示（長押し）
・時刻画面
↕
Run画面の切り替え

【Eボタン】
・ラップタイム計測
・計測データの削除（長押し）
・各機能設定時、項目の選択

# 電池

F-RUN　GPS ウォッチはリチウムイオン電池を使用しており充電式です。初めてご使用になる時や、電池の残量が少なくなった時は、必ず付属の USB ケーブルで充電してからご使用ください。電池マークが 1 つの状態で GPS をご使用いただくと、使用途中で電池が切れてしまう可能性がございます。

## ■ 充電方法

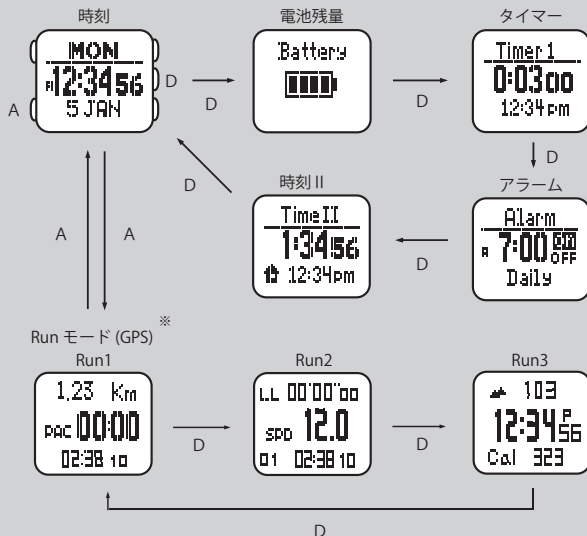
**1**．USB ケーブル（付属品）の GPS ウォッチ接続部分を GPS ウォッチ裏面の 4 つの端子に接続した後、パソコンの USB 端子に USB ケーブルを接続してください **1** 。パソコン側から接続すると、故障の原因となります。ご注意ください。

**2**．充電中は、**2** の画面に切り替わります。電池の残量にもよりますが、充電完了には約 2 時間かかります。充電が完了すると、「Battery Full」と表示され、GPS を受信している状態で約 12 時間、受信していない状態で約 1 年作動しますが、使用環境や使用年数により変動します。

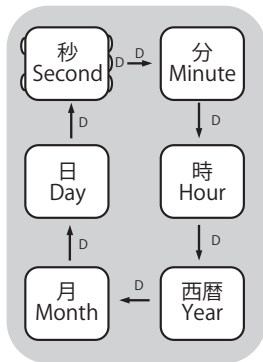
## ■ 電池残量確認

時刻画面で D を押すと電池残量が表示されます。電池マークが 1 つの状態で GPS をご使用いただくと、使用途中で電池が切れてしまう可能性がございます。必ず充電してからご使用ください。

※リチウムイオン電池は、使用年数にもよりますが約 500 回の充電が可能です。電池を充電できなくなりましたら、ファースト・ランニングまでご連絡ください。電池交換にて対応致します。
（アフターサービス P.38 参照）

# 画面切り替え

※Run モードの画面表示は、設定によって異なります。
（Run モード P.12 参照）

# 時刻設定 1

時刻の設定方法は、お客さまご自身で手動で設定する方法と、GPS を受信することで自動的に設定される方法がございます。

## ■ 手動による設定

**1**. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**. [ Settings ] → [ Time Date ] → [ Home Time ] → [ Manual ]
（セッテイ）（ジコク）（ホームタイム）（マニュアル）
C / E で選択し、D で決定します。

**3**. [ 秒 ] が点滅するので、設定したい項目を D で選択します。点滅したのを確認し、C / E で設定します。

**4**. 設定が完了したら、A を 5 回押して戻ります。

## ■GPS による設定

GPS を受信すると、協定世界時（全世界で使用される公式な時刻。以下 UTC という）との時差を自動算出し、現在時刻を調整します。初期設定では「By longitude（経度）」に設定されており、位置情報を認識した GPS ウォッチが GPS 受信場所と UTC の時差を算出し、現在時刻を表示します。場所によっては「By longitude（経度）」では正確な現在時刻が表示されないこともあり、そのような場合は UTC との時差を以下の手順で設定してください。GPS を受信すると設定した時差の時刻が表示されます。日本は +9:00 です。

初期設定

UTC との時差

## ■ 設定方法

**1**. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**. [ Settings ] → [ Time Date ] → [ Home Time ] → [ Time Zone ]
（セッテイ） （ジコク） ( ホームタイム ) （タイムゾーン）
C / E で選択し、D で決定します。

**3**. UTC を基準とした時差を C / E で選択します。

**4**. 設定が完了したら、A を 5 回押して戻ります。

**5**. GPS を受信すると、自動で時刻が調整されます。
（GPS 受信 P.14 参照）

# デュアルタイム（Time II ）

ホームタイムで設定した時刻とは別の地域の時刻を表示します。

## ■ 表示方法

時刻画面から D を 4 回押すと Time II が表示されます。

## ■ 設定方法

**1**．A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**．[ Settings ] → [ Time Date ] → [ Time II ]
（セッテイ）（ジコク）( タイム II )
C / E で選択し、D で決定します。

**3**．ホームタイムを基準とした時差を C / E で選択します。

**4**．設定が完了したら、A を 4 回押して戻ります。

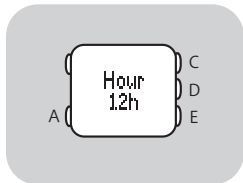
# 表示時刻の設定

ホームタイムと Time II に表示される時刻を「12 時間」、または「24 時間」で表示します。

## ■ 設定方法

**1**．A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**．[ Settings ] → [ Time Date ] → [ 12 / 24 h ]
（セッテイ）　（ジコク）　( 12 / 24h )
C / E で選択し、D で決定します。

**3**．設定が完了したら、A を 4 回押して戻ります。

## GPS をオンにして走ってみる

GPS 衛星は、高度約 20,000km の 6 つの軌道上に、それぞれ 4 個以上、計 24 個以上が配置されています。GPS ウォッチは、このうち 3 個以上の衛星から電波を受信し、位置情報を測定します。

### 1）注意事項

・GPS 受信は、屋外で行ってください。

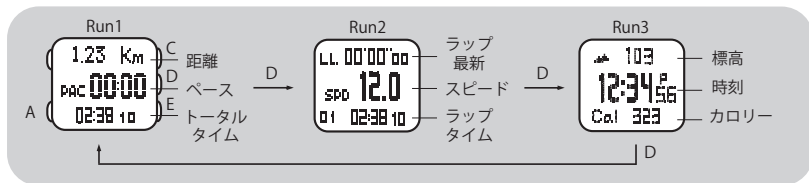
・GPS 衛星は常に移動しているため、受信に時間を要したり、または受信できないことがあります。

・GPS 受信時、トンネルや地下に入ると GPS は遮断されます。

・GPS 受信時、ビルが密集している場所や樹木が多い場所などは、GPS の精度が落ちることがあります。また、大気の状態が不安定な場合にも GPS の精度に影響を及ぼすことがあります。

・GPS の衛星はアメリカ合衆国に管理制御されており、有事の際には GPS の精度に影響を及ぼす可能性があります。

## II）Run モード

GPS を受信しストップウォッチを起動する場合、A を押して Run モードを表示します。 Run モードは 3 画面からなり、各画面 3 段表示できます。 各項目はカスタマイズでき、17 種類から表示させたい項目を選択します。初期設定画面は以下の通りです。

Run 画面は自動切り替えも可能です。（Run 画面の自動切り替え P.18 参照）

Run モードをお好みの項目にカスタマイズします。選択しない項目も、GPS ウォッチに記録されます。

| 英語 | Run 画面 | | 英語 | Run 画面 | |
|---|---|---|---|---|---|
| Altitude | | 標高 | Pace Avg | PAV | ペース 平均 |
| Calories | Cal | カロリー | Pace Max | PMX | ペース 最大 |
| Distance | DT | 距離 | Pace | PAC | ペース（分 / km） |
| Lap Avg | LA | ラップタイム 平均 | Speed Avg | SAV | スピード 平均 |
| Lap Best | 00. | ラップ タイム ベスト | Speed Max | SMX | スピード 最速 |
| Lap Dist | LD | ラップ 距離 | Speed | SPD | スピード |
| Lap Last | LL | ラップタイム 最新 | Time Of Day | AM/PM | 時刻 |
| Lap No | Lap | ラップナンバー | Total Time | | トータルタイム |
| Lap Time | 00 | ラップタイム | | | |

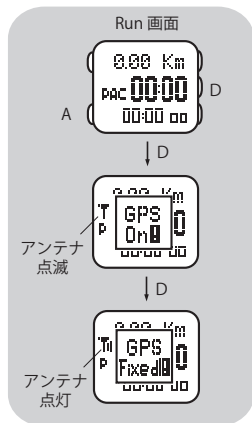
## ■ 設定方法

**1**. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**. [ Mode ( モード) ] → [ Run ]
D で決定します。

**3**. [ Run1 / 1 行 ] → [ 2 行 ] → [ 3 行 ] → [ Run2 / 1 行 ] → [ 2 行 ] → [ 3 行 ] →
→ [ Run3 / 1 行 ] → [ 2 行 ] → [ 3 行 ]
C / E で項目を選択し、D で次の [ 行 ] に移動します。

**4**. 設定が完了したら、A を 3 回押して戻ります。

# III）GPS 受信

**1**．A を押して、Run 画面を表示します。

**2**．D を 2 秒間長押しすると「GPS On !」と表示され、アンテナが点滅します。

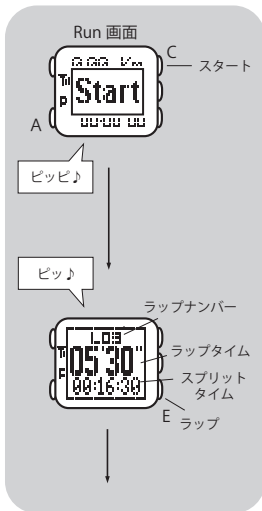
※GPS の電波を探索しており、GPS を受信していません。

**3**．GPS を受信すると「GPS Fixed !」と表示され、点滅していたアンテナが点灯します。

※GPS の受信が不安定な場合「GPS Lost ！」と表示され GPS が遮断されることがあります。遮断されても自動で電波を探索します。（GPS 自動探索 P.20 参照）

※5 分経過しても GPS が受信できない場合、GPS の探索を終了し、点滅していたアンテナが消灯します。その場合再度 GPS をオンにしてください。

# Ⅳ）ストップウォッチ

Run 画面で GPS を受信した状態でストップウォッチを起動し走行すると、距離、ペース、スピードがリアルタイムで GPS ウォッチに表示されます。GPS を受信していない場合でもストップウォッチは起動します。

## ■ スタート

**1**. C でスタートします。

※ Run 画面でストップウォッチやラップタイムが選択されていない状態でも、計測は行われています。

※ メモリ使用量が 100%になると「Memory ( メモリー ) full」と表示され、ストップウォッチが起動しません。そのため、95%になると「Nearly full」と表示され、メモリー使用量が 100%に近いことをお知らせします。データを消去してご使用ください。（計測データの削除 P.18、メモリー使用量 P.23 参照）

## ■ ラップ

**1**．E で計測します。1 回のストップウォッチスタートで最大 99 ラップ計測できます。

**2**．ラップナンバー（上段）、ラップタイム（中段）、スプリットタイム（下段）を 5 秒間表示します。

※ 自動ラップタイム計測を設定すると、設定した距離に到達 した時点で、自動でラップタイムを計測します。
（自動ラップタイム計測 P.19 参照）

## ■ ストップ

**1**．C を押すと、ストップウォッチが止まります。

**2**．再度 C を押すと、ストップウォッチがスタートします。

## ■ リセット

**1**．E を 3 秒間長押しします。「Reset ！」と表示されストップウォッチがクリアーされます。

**2**．リセットされたデータは 1 レコードとして記録されます。（計測データの呼び出し P.17 参照）

## ■ GPS オフ

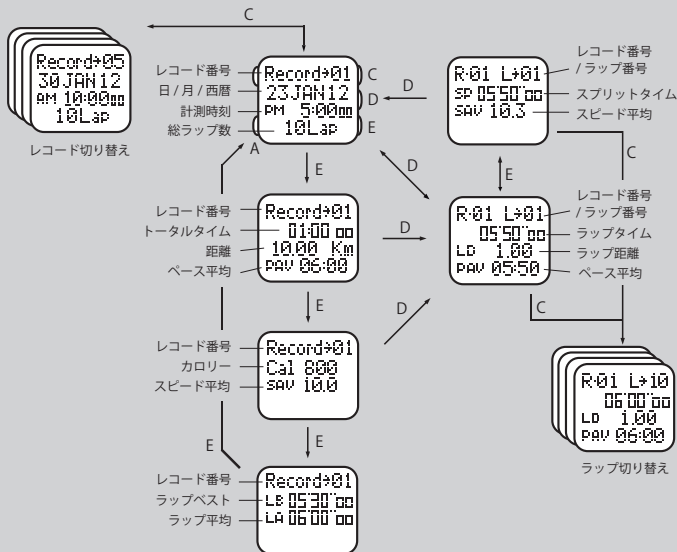
ストップウォッチを使用していなくても、GPS を受信していると電池を消耗します。ストップウォッチ使用後は、GPS をオフにすることをお勧めします。

**1**．Run 画面で D を 2 秒間長押しします。

**2**．「GPS Off ！」と表示され、点灯していたアンテナが消灯します。

# V）計測データの呼び出し

**1**. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**. [ Mode ( モード ) ] → [ Recall ( リコール ) ]
C / E で選択し、D で決定します。

## Ⅵ）計測データの削除

### ■ 削除方法

**1**．A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**．[ Mode ] → [ Delete ]
（モード）　（サクジョ）

C / E で選択し、D で決定します。

**3**．[ Del Last ( サイシン ) ] は最新の計測データを 1 つ、[ Del All ( All ) ] はすべての計測データを削除します。[ Yes / No ] を C / E で選択し、D で決定します。

**4**．設定が完了したら、A を 2 回押して戻ります。

# Run 画面の自動切り替え

Run モードの 3 画面が、3 秒ごとに自動で切り替わります。

### ■ 設定方法

**1**．A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**．[ Mode ] → [ View Scan ] → [ On / Off ]
（モード）　（ビュー）

C / E で選択し、D で決定します。

**3**．設定が完了したら、A を 3 回押して戻ります。

# 自動ラップタイム計測

あらかじめ距離を設定すると、その距離ごとに自動でラップタイムを計測します。
自動ラップタイムを使用する際は、GPS に接続してください。

ラップ計測時

## ■ 設定方法

**1**．A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**．[ Mode ] → [ Lap Auto ]
（モード）　（Lap オート）
C / E で選択し、D で決定します。

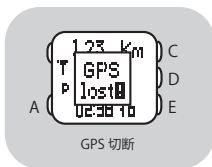
**3**．「Lap Distance ( Lap キョリ )」画面で距離が点滅します。
C、E で 0.1 km 〜 10.0 km の範囲で 100 m ごとに
距離を設定します。

**4**．D を押すと「 On / Off」が点滅します。
C、E で自動ラップタイムのオン / オフを設定します。

**5**．設定が完了したら、A を 3 回押して戻ります。

# GPS 自動探索

GPS の受信状況が悪いと「GPS Lost ！」と表示され、GPS が切断されます。切断された際に、自動で GPS の電波を探索する時間を 5 分間、または 30 分間から選択します。時間内に接続できなかった場合は、GPS の探索が自動的に終了し、点滅していたアンテナが消灯します。

GPS 切断

## ■ 設定方法

1. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。
2. [ GPS ] → [ Timeout ] → [ 5mins / 30mins ]
   （タイムアウト）
   C / E で選択し、D で決定します。
3. 設定が完了したら、A を 3 回押して戻ります。

# AGPS（アシスト GPS）

GPS 衛星の軌道情報を GPS ウォッチにアップデートすることで、GPS 受信までの時間を短縮します。アップデートした AGPS は 1 週間有効です。AGPS は毎日更新しており、付属のソフトウェア『GPS マスター』から情報を転送します。転送方法については、GPS マスターの取扱説明書をご確認ください。

AGPS 期限
（日 / 月 / 年）

## ■ 有効期間の確認

**1**. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**. [ GPS ] → [ AGPS ]
C / E で選択し、D で決定します。

**3**. AGPS の有効期間が表示されます。

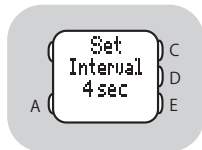
**4**. A を 3 回押して戻ります。

# GPS 受信間隔とメモリー

GPS 受信時、GPS 情報を記録する間隔を設定します。各受信ポイントが線で結ばれ、間隔が短いほど各計測項目はより詳細に記録されますが、その分時計に情報が多く記録されるため、記録できるランニングデータは少なくなります。初期設定は 4 秒に設定されています。

## ■ メモリーについて

メモリー 1%は、設定した間隔で約 480 回の受信回数に相当します。受信間隔が 4 秒の場合、32 分使用すると 1%のメモリーとなります。

| ○○%＝(ストップウォッチ計測時間 ( 秒 )÷ 受信間隔) ÷48000×100 |
|---|

## ■ GPS 記録間隔 設定方法

**1**. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**. [ Mode ] → [ Track Log ]
（モード）　（ログ）
C / E で選択し、D で決定します。

**3**.「Set Interval ( GPS ジュシン )」画面で GPS の受信間隔を、「1 sec ( 秒 ) 」から「1 min ( 分 )」の間で設定します。

**4**. 設定が完了したら、A を 3 回押して戻ります。

# メモリー使用量

メモリー使用量が 100%になるか、または 100%に近付くと Run 画面に「Memory full ！」と表示され、ストップウォッチが起動しなくなります。95%になると「Nearly full ！」と表示され、メモリー使用量が 100%に近づいていることを警告しますので、計測データを削除するか、またはパソコンに転送するかしてご使用ください。（計測データの削除 P.18 参照）

メモリー使用量 95%

メモリー使用量 100%

## ■ 確認方法

**1**. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**. [ Memory ]
（メモリー）
C / E で選択し、D で決定します。

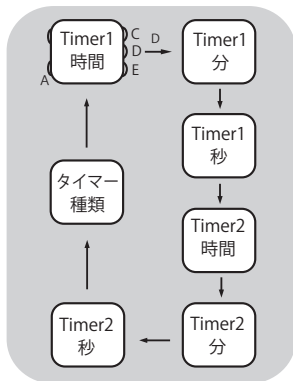
**3**. メモリー使用量が表示されます。

**4**. A を 2 回押して戻ります。

# タイマー

タイマーは 3 種類あります。タイマー 1 とタイマー 2 を組み合わせ、インターバルタイマーとして使うこともできます。

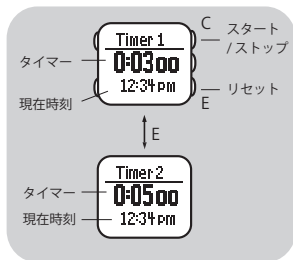
## ■ タイマーの種類

| | |
|---|---|
| $1_2 \times 1$ | Timer1 または Timer2 を 1 回起動します。10 秒前から毎秒「ピッ♪」とカウントダウンが始まり、0 になると「ピピピ・・・♪」と 30 秒鳴り続けます。いずれのボタンを押すと音が止まります。 |
| 1⇄$_2$ | Timer1 と Timer2 を交互に繰り返し続けます。10 秒前から毎秒「ピッ♪」とカウントダウンが始まります。0 になると毎秒「ピピピッ♪」と 5 秒間鳴り、同時にもう片方のタイマーがスタートします。0 になった時に 5 秒間鳴る音は、いずれのボタンを押すと止まります。 |
| $1_2$↻ | Timer1 または Timer2 を繰り返し続けます。10 秒前から毎秒「ピッ♪」とカウントダウンが始まり、0 になると毎秒「ピピピッ♪」と 5 秒間鳴り、同時に同じタイマーを繰返します。0 になった時に 5 秒間鳴る音は、いずれのボタンを押すと止まります。 |

## ■ 設定方法

**1**. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**. [ Settings ] → [ Timer ]
（セッテイ）　（タイマー）
C / E で選択し、D で決定します。

**3**. タイマーの時間、種類を設定します。
最大 99 時間 59 分 59 秒まで設定できます。
C / E で設定し D で次の項目に移動します。

**4**. 設定が完了したら、A を 3 回押して戻ります。

## ■ 使用方法

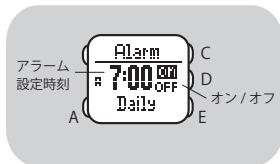
**1**. 時刻画面から D を 2 回押します。

**2**. 使用するタイマー（ Timer1 / Timer2 ）を E で選択します。

**3**. C を押すとタイマーがスタートします。途中でストップする場合は、C を押します。

**4**. 設定したタイマーにリセットするには、タイマーがとまっている状態で E を 2 秒間長押しします。

# アラーム

デイリーアラームを設定すると、設定時刻にアラーム音で知らせます。

## ■ 使用方法

**1**. 時刻画面から D を 3 回押して表示します。

**2**. E でアラームのオン / オフが切り替わります。

**3**. 設定した時刻になると、毎秒「ピピッ♪」と 30 秒間音が鳴ります。いずれのボタンを押すと音が止まります。

## ■ 設定方法

**1**. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**. [ Settings ] → [ Alarm ]
（セッテイ）　（アラーム）
C / E で選択し、D で決定します。

**3**. アラームの時間を設定します。オンにすると、毎日設定した時刻にアラームが鳴ります。

**4**. 設定が完了したら、A を 3 回押して戻ります。

# お客様情報登録

カロリーを計測するために、「性別」、「生年月日」、「体重」を入力します。

## ■ 設定方法

1. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。
2. [ Settings ] → [ User ]
（セッテイ）（ユーザー）
C / E で選択し、D で決定します。
3. [ Sex ( セイベツ ) ]、[ Birth Date ( タンジョウビ ) ]、[ Weight ( タイジュウ ) ] を各項目ごとに入力します。C / E で選択し、D で決定します。
4. 設定が完了したら、A を 4 回押して戻ります。

## ボタン操作音

ボタンを操作音のオン、オフを設定します。

### ■ 設定方法

1．A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

2．[ Settings ] → [ System ] → [ Sound ] → [ Key Tones ]
（セッテイ） （システム） （サウンド） （ソウサオン）

C / E で選択し、D で決定します。

3．C / E で [ On / Off ] 選択します。

4．設定が完了したら、A を 5 回押して戻ります。

## 時報

毎正時（毎時 00 分）”ピピッ♪”と音でお知らせします。

### ■ 設定方法

1．A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

2．[ Settings ] → [ System ] → [ Sound ] → [ Chime ]
（セッテイ） （システム） （サウンド） （ジホウ）

C / E で選択し、D で決定します。

3．C / E で [ On / Off ] 選択します。



4．設定が完了したら、A を 5 回押して戻ります。

# コントラスト

液晶画面を見やすい明るさにします。

## ■ 設定方法

**1**. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**. [ Settings ] → [ System ] → [ Contrast ]
（セッテイ）　（システム）（コントラスト）
C / E で選択し、D で決定します。

**3**. C / E で明るさを調整します。

**4**. 設定が完了したら、A を 4 回押して戻ります。

# 表示言語

GPS ウォッチに表示する言語を設定します。

## ■ 設定方法

**1**. A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**. [ Settings ] → [ System ] → [ Language ]
（セッテイ）　（システム）　（ゲンゴ）
C / E で選択し、D で決定します。

**3**. [ Japanese( ニホンゴ ) ]、[ English ( エイゴ ) ] を C / E で選択し、D で決定します。

**4**. 設定が完了したら、A を 3 回押して戻ります。

# リセット

GPS ウォッチに記録されている計測データを消去し、お客様がカスタマイズした設定を初期設定に戻します。一度リセットしてしまいますと、データは復元できません。

## ■ リセット方法

**1**．A を 2 秒間長押しし、Menu 画面を表示します。

**2**．[ Settings ] → [ System ] → [ Sys Reset ]
（セッテイ）　（システム）（ Sys リセット）
C / E で選択し、D で決定します。

**3**．[ Yes / No ] を C / E で選択し、D で決定します。

**4**．リセットが完了したら、A を 3 回押して戻ります。

# バックライト

夜間使用する時に EL バックライトを点灯します。

ナイトモード

## ■ バックライト

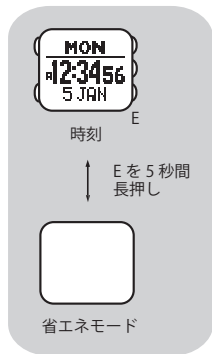
B を押すと 5 秒間バックライトが点灯します。

## ■ ナイトモード

**1**. B を 2 秒間長押しすると「ナイトモード」となり、バックライトが点灯し続けます。

**2**. ナイトモードの解除は B を押します。
「ピッ♪」と音が鳴り、その 3 秒後にバックライトが消灯します。

# 省エネモード

GPS ウォッチをしないときは、省エネモードにすることで電池が長持ちします。

## ■ 設定方法

**1**. 時刻画面で E を 5 秒間長押しします。
「ピッ♪」と音が鳴り、画面表示が消えます。

**2**. 省エネモードの解除は E を 5 秒間長押しします。
「ピッ♪」と音が鳴り、時刻が表示されます。

※ストップウォッチを起動した状態で省エネモードにしても、ストップウォッチは動いています。

# GPS マスター

付属ソフト『GPS マスター』を使用し、GPS ウォッチに記録されたデータをパソコンで管理します。GPS マスターの使用方法については、GPS マスターに添付してある取扱説明書をご確認ください。

## ■ ダウンロード方法

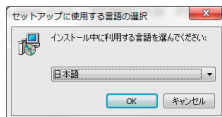
1. 付属の CD をパソコンにセットし、『GPS マスター』をダウンロードします。動作環境は以下の通りです。

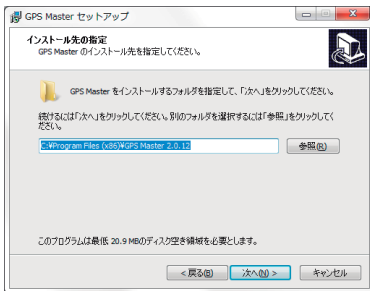
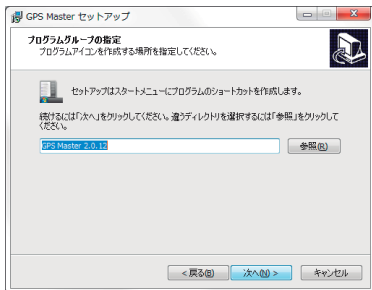
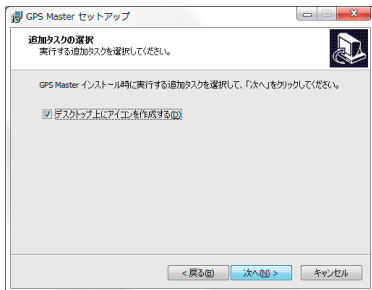
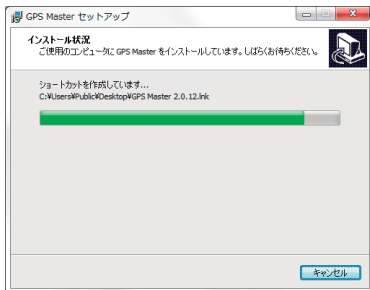
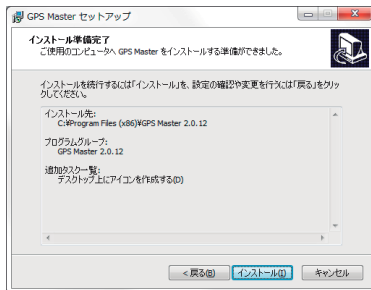
・Celeron、Pentium4、PentiumM 1GHz　またはそれ以上

・メモリー 512MB　またはそれ以上

・ハードディスク 10MB　またはそれ以上

・Windows2000 / XP / VISTA / 7

2. 使用する言語を日本語、英語から選択します。

**3**.「次へ」を押します。

**4**. GPS マスターをダウンロードするフォルダを選択し、「次へ」を押します。

5.『GPS マスター』のアイコンを作成する場所を指定し、「次へ」を押します。

6. デスクトップにアイコンを作成するかを選択し、「次へ」を押します。

**7**. 「インストール」を押すと、『GPS マスター』のセットアップが開始します。

**8**. セットアップが終了したら、「完了」を押します。

# よくある質問

## ■ ストップウォッチが作動しない

メモリー使用量を確認します。100%または 100%に近付くと、ストップウォッチが起動しません。計測データを削除してご使用ください。一度削除したデータは、再度呼び出すことができませんので、必要なデータは必ずパソコンに保存してください。（計測データの削除 P.18 参照）

## ■ USB ケーブルを GPS ウォッチに接続しても充電されない。
## ■『GPS マスター』にデータを転送できない。

・GPS ウォッチとコネクターがしっかりと接続されているかご確認ください。
・GPS ウォッチとコネクターの接続部分が汚れていないかご確認ください。
・付属ソフトウェア『GPS マスター』を再起動してください。
・GPS ウォッチが固まった可能性がございます。右側真ん中以外の 4 つのボタン、A、B、C、E を同時に 3 秒ほど押すと GPS ウォッチがリセットされます。再度充電器に接続してください。

## ■ GPS をオンにした時に表示される距離が正確ではない
## ■ 止まっているのにスピードが表示されている
## ■ なかなか GPS に接続されない

・建物や樹木の多い場所など、周囲の環境や天候により GPS の精度が不安定になることがございます。

## ■ 電池の消耗が早い

トレーニング終了後、ストップウォッチのストップとあわせて、GPS 接続もオフにしてください。
ストップウォッチを使用していなくても、GPS がオンのままですと電池を消耗してしまいます。
（GPS オフ P.16 参照 )

# アフターサービス

## ■ リチウムイオン電池

・電池はリチウムイオン電池を使用しており、繰返し約 500 回の充電が可能です。

・電池交換の際はお買い上げ店、またはファースト・ランニングまでご連絡ください。電池交換時、時計内部のデータが全て失われる可能性があるため、データはパソコンに保存してください。電池交換時に消去してしまっても、一切の責任を負いかねます。

## ■ バンド

・GPS ウォッチのバンドはポリウレタン製です。

・汗やほこりでバンドが汚れた際は、バンドを水で洗い、乾いた布でよく拭き取ってください。その際、時計本体が水に濡れないよう、十分ご注意ください。

・光にあたり色褪せたり、湿度により劣化することがあります。

・バンド交換の際はお買い上げ店、またはファースト・ランニングまでご連絡ください。

## ■ その他の修理

・修理の際は、お買い上げ店、またはファースト・ランニングまでご相談ください。

・修理時、時計内部のデータが全て失われる可能性があるため、データはパソコンに保存してください。データを消去してしまっても、一切の責任を負いかねます。

・保証期間内の場合は、必ず保証書を付けてください。

・保証書は記載内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

# F-RUN　GPS ウォッチ　FGPS2M / FGPS2B　保証書

保証期間中、取扱説明書に沿った使用状態で故障した場合には
無償で修理、調整いたします。

本保証書の再発行はいたしません。次のような場合には、
保証期間中でも有料となります。

1．使用上の誤り、改造、不当な修理による故障および損傷

2．機械本体以外の付属品の交換

3．使用中に生じる外装の変化（キズ、汚れ、消耗など）

4．火災、災害、地震など、天変地異による故障または損傷

5．本保証書に販売店名、お買い上げ日の記入無き場合、
　　または本保証書の提示がない場合

本製品によって発生、またはそれらに関連した直接的、間接的、付随的、
特殊な損傷、損失、費用について一切の法的責任は負いません。

ファースト・ランニング株式会社

〒110-0016　東京都台東区台東 4-24-7　須田ビル 3F

TEL：03-5818-5290　　FAX：03-5818-5390

http://www.f-run.com

お買い上げ日：　　　　　　年　　　月　　　日

保　証　期　間：　お買い上げ日より１年間

| 販売店名 |
| --- |
| |